



小学校架け橋年間スケジュール



月	内容	担当
1	<input type="checkbox"/> 教育課程編成 (スタートカリキュラム・架け橋期のカリキュラム・教科等年間指導計画の再確認)	
2	<input type="checkbox"/> 入学説明会 (スタートカリキュラム説明)	小学校生活に対して不安なこと等についてアンケートを行い、スタートカリキュラムの改善にいかしましょう。
	<input type="checkbox"/> 園児・児童の交流②	
3	<input type="checkbox"/> 保幼小連絡協議会③ (入学に向けて) <input type="checkbox"/> 連携園リスト整備・確認 (メールアドレス、電話番号、住所)	園で展開されていた遊び、子どもが得意としていること、子どもが興味を持っていること等についても共有しましょう。
4	<input type="checkbox"/> スタートカリキュラム実施 <input type="checkbox"/> 隣接園との職員顔合わせ・近隣園へ挨拶 (校内研究や授業参観日など授業を公開する機会を園に案内) <input type="checkbox"/> 保幼小連絡協議会① (スタートカリキュラム参観)	
5	<input type="checkbox"/> 園便り、学校便り等の情報提供 (毎月)	午前の参観だけでなく、午後に協議を設定しましょう。 協議の視点の例 ・児童が主体的に活動に取り組んでいるか。 ・架け橋期のカリキュラムが教育活動に反映されているか。
	<input type="checkbox"/> 園の保育ドキュメンテーションや小学校での活動の様子の写真等、子どもの姿が共有できるものでもよいでしょう。	
6	<input type="checkbox"/> 特別支援教育コーディネーター関係園保育参観・情報交換①	自校に入学予定の特別な支援を要する子についての情報を得て、次年度の校内支援体制を検討しましょう。
7	<input type="checkbox"/> 保幼小連絡協議会② (小学校区内の園の保育参観・架け橋期のカリキュラム作成・改善)	
8	<input type="checkbox"/> スタートカリキュラムの評価・改善	スタートカリキュラムは1年生の担任だけでなく、校長のリーダーシップの下、全教職員で検討するとともに共通理解を図ることが大切です。
9	<input type="checkbox"/> 校内研究や授業参観日など授業公開	園からの参加者の感想・意見を工夫して収集しましょう。
10	<input type="checkbox"/> 就学時健診	
11	<input type="checkbox"/> 園児・児童の交流①	子どもの自発的な交流が生まれるよう、園の先生と協働して工夫しましょう。 活動のねらい(園児)、教科等の目標(児童)を明確にし、互惠性のある交流となるようにしましょう。
12	<input type="checkbox"/> 特別支援教育コーディネーター関係園保育参観・情報交換②	